

ボランティアに支えられる 配食サービス

飯南町社会福祉協議会

あいう ゆみこ
吾郷 由美子さん
たなか あやの
田中 綾野さん

配食サービスは町からの受託事業で、毎週火曜と金曜の週2回、調理・配送のボランティアの協力を得て実施しています。この事業は栄養面の改善だけではなく、生活の見守りという役割もあります。弁当配達時に体調の異変に気づき、受診につなげたこともあります。

お弁当と一緒に届けられるもの

「お弁当を届けにまいりま



それぞれ違う掛け紙も楽しみ

した。お変わりないですか」「無理のないように。何かあったら社協に連絡くださいね」配達ボランティアの方も心得ておられ、お弁当を渡す時にはあたたかい声掛けをされています。

利用者の中には人と話す機会が少ない方もおられ、配達ボランティアの方との会話を楽しみにされているようです。このような訪問は、生活状況の把握や安否確認にもつながっています。

弁当の掛け紙は、保育所児から小中高校生、個人やサロンに参加される方などが作ってください。小中高校生

が掛け紙を作る時にはメッセージを書いてもらいます。普段は会うことがない高齢者の生活を想像したり、自分のできることで配食サービスに関わることで、自然と思いやりの気持ちが生まれます。

手作りのお弁当と心のこもった掛け紙は、お弁当を受け取った方の体と心も元気にしています。

利用者から届く感謝の気持ち

「大雪の中でも、お弁当を届けていただきありがとうございます。これで元氣になります。みなさん優しく声をかけていただき、関わってくださっている方を神様と思っています。お弁当は仏壇にお供えし、一緒に届けられる手紙を読んでもらいいただきます。その日の献立を参考に自分でも料理を作ります」と喜んでおられました。



ボランティア募集中

この事業は、人と人とのつながりを深め、高齢者の生活を支える大切な事業で、今後もたくさんの方に協力していただきながら継続したいです。

約400人のボランティアに支えられている配食サービスですが、ボランティアの確保が喫緊の課題です。長らくボランティアをしてこられた方も高齢となり辞められる方が増えてきました。これからはボランティア休暇等を利用して、若い世代も含めた多くの方に協力していただけたらと願っています。

今月の表紙写真



調理ボランティアの方々は、参加する回数も時期も人それぞれ。年1回の方や、畑仕事が出来ない冬だけという方など、ご希望に合わせて日程が組んであります。

料理が好きだから楽しいという方も、料理は得意じゃないけど、混ぜたり弁当箱に詰めたり、できることを無理なくさせてもらっていますという方もおられます。

《キラリ★飯南人》募集中

「明日を拓く」で取り上げてほしい個人・団体などの情報をお寄せください。議会広報委員が取材に伺います。

《応募先》飯南町議会事務局
0854-76-2190



議会広報常任委員会

委員長：戸谷 ひとみ 副委員長：平石 玲児 委員：伊藤 好晴 高橋 英次 安部 誠也 安部 丘

飯南町議会事務局 島根県飯石郡飯南町下赤名880番地 TEL0854-76-2190 FAX0854-76-2867